

電車

山手線用車両E235

	地球環境負荷	システムの保守	リサイクルを含めた廃棄
システムの計画	電力消費を抑えることで、エネルギー消費を抑える。 エネルギー消費を抑えることで、CO ₂ 排出を抑える。	検査工場の設備や体制を新しい車両にあわせて改修。 ランニングコストを下げる。	10年後には新技術により、より省エネ、低CO ₂ 排出な車両が開発されていることを見込む。そのため、素材のリサイクルをしやすいとする。
システムの設計	車体重量を軽くする。 VVVFインバータ制御。 電力回生ブレーキ。	・各機器の高性能化 ・部品数の削減 ・部品の軽量化	座席をウレタン樹脂からポリエステル樹脂に。 部材をFRPからアルミニウムに。